

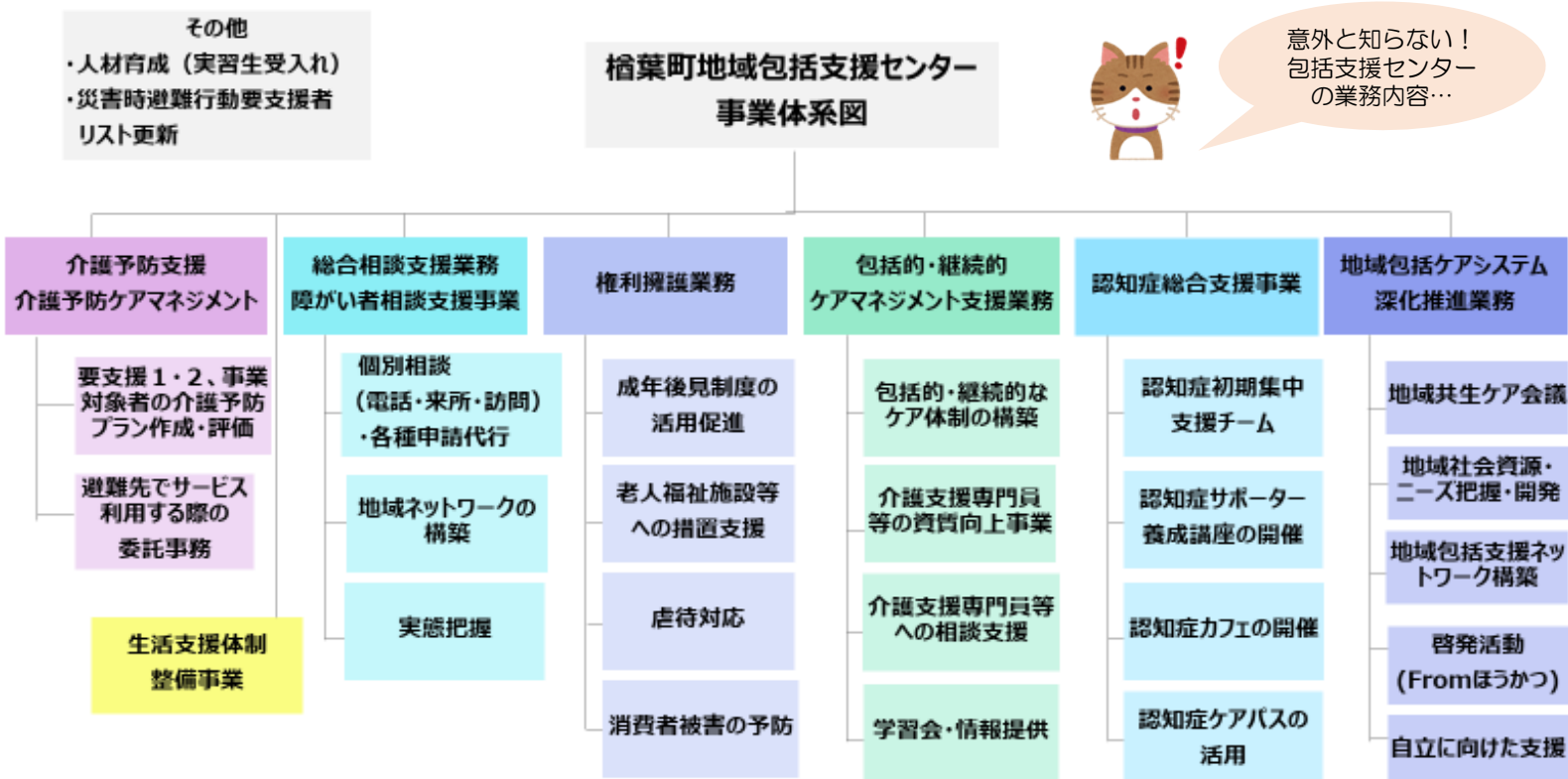
from ほうかつ

令和5年4月発行

特集！ ～ 令和5年度始まりました ～ 檜葉町地域包括支援センター始動！



檜葉町地域包括支援センターは、高齢者や障がい者（40歳以上）の様々な困りごとに関する総合相談窓口となっており、専門知識を持った職員が、高齢者・障がい者の方が住み慣れた檜葉町で安心して暮らしていけるように介護及び介護予防サービス、医療、保健福祉サービス、日常生活支援、権利擁護支援、地域支え合い、活動・活躍の場づくりなどの様々な相談に応じ、介護保険の申請のお手伝いも行っています。ご本人からの相談はもちろん、ご家族や地域の方などからの相談も受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。



○介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

介護保険認定結果が「要支援1」「要支援2」または「事業対象者」の対象になった方からの依頼を受けて、介護予防及び日常生活支援を目的として、対象者の状態に応じた適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう必要な援助（ケアプランの作成）を行います。

○総合相談支援業務 障がい者相談支援事業

高齢者・障がい者等の健康・介護・医療や、生活困窮、成年後見制度利用など、福祉に関するさまざまな課題の相談に応じる総合相談機能の強化を図りつつ、継続的な支援と新たな問題発生を予防するべく地域におけるネットワーク構築を強化していきます。

○権利擁護業務

高齢者や障がい者が、地域において尊厳ある生活を維持し、安心して日常生活を送ることができるよう、

- ①成年後見制度等の活用推進
- ②老人福祉施設等への措置支援
- ③高齢者虐待への対応
- ④消費者被害の防止 などの支援をします。



○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

さまざまな職種が連携し、個々の高齢者や障がい者等の状況に応じて包括的かつ継続的に関われるよう、具体的な課題解決に向けたワーキンググループの開催（医療・介護連携、農福連携、介護保険外の支援、生活困窮支援対策など）、事例検討会、介護支援専門員等への支援、住民対象の学習会開催などの支援をします。

○認知症総合支援事業

たとえ認知症になっても、本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で生活し続けられるように、

- ①認知症初期集中支援チーム
- ②認知症サポーター養成講座の開催
- ③認知症カフェの開催
- ④認知症ケアパスの活用 などを通して支援します。



○地域包括ケアシステム深化推進業務

だれもが檜葉町で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、地域福祉関連計画に沿った事業の実行、評価、改善を通して

- ①地域共生ケア会議の開催
- ②地域包括ケアシステム構築推進シンポジウム「ならコレ」の共催
- ③地域の支え合い推進
- ④情報誌「Fromほうかつ」の発行 などに引き続き力を入れていきます。



地域包括支援センターは、**断らない相談、参加支援、地域づくり**に向けた支援の更なる充実を目指します！



地域包括支援センターは、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の実現や共生社会に向けた中核的機関としての役割が求められています。

令和5年度も全力で取り組んでいきます！どうぞよろしくお願いいたします。



高齢者・障がい者の総合相談窓口
〒979-0604檜葉町大字北田字鐘突堂5-5（檜葉町保健福祉会館3F）
TEL：0240-25-4155 FAX：0240-25-4156
Email：naraha-houkatsu@car.ocn.ne.jp

お気軽に
ご相談下さい。



生活支援コーディネーター ～ 令和5年度にむけて ～



生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）とは…

介護保険制度上の生活支援体制整備事業として全国の社会福祉協議会等に設置されています。檜葉町が目指す**地域包括ケアシステムの実現**に向けて住民主体の地域づくりに向けた支援を担う役割です。

※地域包括ケアシステムの実現とは

誰もが住み慣れたこの檜葉町で健康で自分らしく暮らすために、医療・介護サービス、地域参加を通じた介護予防や生きがいづくり、見守りや生活支援体制が町全体で一体的に提供されることを言います。

～ 令和5年度の活動にむけて ～



生活支援コーディネーター（通称：SC）の役割を教えてください。

生活支援コーディネーターの役割は様々あります。

- 地域活動への参加（地域ミニデイなど）
- 地域住民の議論の場、合意形成のサポート
- 地域課題の把握
- 地域解決に向けた地域住民・行政・関係機関との連携
- 地域共生ケア会議などでの協議
- 地域資源の発掘など



(小林)



これからの生活支援コーディネーターの役割、想い。

檜葉町では、地域ミニデイや趣味の活動など、地域活動がとても活発です。私の役割は、地域に暮らす皆さんの“地域でこんな活動をしたい”“こんな地域になったらいいな”という声に耳を傾け、一緒に考え、実現していくことです。

これからも、地域ミニデイの運営上のサポートとして伴走していきます。さらに今年度は、“より広い地域に出向く・課題や魅力を発見する・皆さんと一緒に楽しい地域づくりを考える”ことをモットーに活動していきたいです。

地域づくりは、皆さんが主役です。活動するうえで、何か困ったときには生活支援コーディネーターが身近な相談相手となり、誰もが参加できる地域づくりを、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します！



(小林)

■職員異動のお知らせです（令和5年4月1日付）

- 檜葉町地域包括支援センター 小林 紀子（事務局より異動）
- 檜葉町社会福祉協議会事務局 岡崎 春香（包括より異動）

～檜葉町地域包括支援センター職員紹介～

センター長 磐城 美樹

• ハマっていること
やはり“韓流ドラマ”
「特にコメディータッチの恋愛ドラマにハマっています。」



• 自分を野菜に例えると？
“人参”（野菜診断によると）
特徴として書かれていたのは、
「物事を客観的にみることができる」
「平和主義」

• 令和5年度の目標
「前に向かって！」

野菜診断結果、
当てはまっているかは…？



認知症地域支援推進員 江尻 しのぶ

• ハマっていること
TVドラマをプロデューサー目線で観ること。第1話が面白いものを最終回まで観ます。今春のドラマも楽しみです。



• 自分を野菜に例えると？
“オニオン”（野菜診断によると）

- 責任感が強い、誠実
- 冷静で慎重な判断をする
- 嘘を強く嫌う
- 1度決めると最後までやりきる
- 人付き合いは狭く深く

なかなか当たっていると
思われます。



• 令和5年度の目標

いい感じに年齢を重ねてきたので、健康もしっかり意識して過ごしていきたいです。

社会福祉士 渡邊正道

• ハマっていること
腕立て伏せと腹筋ローラー
「続けられるようにソフトにやっています」



• 自分を野菜に例えると？
「大根」
大根みたいな足をせめて人参くらいまで細くしたいです。



• 令和5年度の目標
「温良恭儉（おんりょうきょうけん）」
性質がおだやかで素直で、人にうやうやしく自分は謙虚なさま。

生活支援コーディネーター 小林 紀子



• ハマっていること
肩甲骨まわりのストレッチ

• 自分を野菜に例えると？
ちぢみほうれん草
「好きな野菜です。そして冬に強い」

• 令和5年度の目標
「目出度節」をうたえる
ようにしたい♪



令和5年度スタートしました♪どうぞよろしくお願いいたします！

